



平成 27 年度学校評価にご協力、ありがとうございました。ここに、その結果をご報告すると共に、学校の取り組みについてお知らせします。今後、本校の学校運営及び教育活動に生かしてまいります。

1 概要

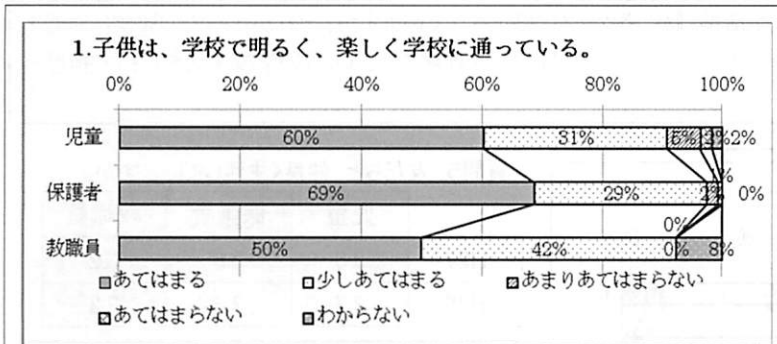
本校の学校評価については、①今年度の教育活動を多面的に振り返り、今後の教育活動の一層の充実・向上に生かす。②保護者や児童の意見を受け止め、今後の教育活動の参考にする。③次年度計画作成の資料とする。を目的として、教職員・児童・保護者を対象としたアンケートを実施し、その結果等を活用して自己評価を行うものとする。

アンケートは、教職員・児童・保護者に、14 の共通項目、さらに、教職員・保護者に 3 つの共通項目で実施し、平成 26 年度の評価項目に、小中一貫教育に関する項目を 1 つ加えた。回収率は、教職員 100%、児童 99%・保護者 89%で、ほぼ昨年と同じだった。

昨年度、たてわり班活動を通して異年齢交流を行い、信頼感や社会性を育むことができたことは、大きな成果であり、本校の特色の一つとなった。しかしながら、「あいさつ」、「規範意識」、「基本的な生活習慣の確立」については、今年度も引き続き課題として残っている。また、「よく分かり、よくできる授業」をめざし、PDCAサイクルに沿って授業改善に努めてきたが、授業力の向上、児童の学力向上ともに、成果としては道半ばである。

今年度の学校評価を十分考察し、長期的目標と短期的目標を設定し、具体的な手立てを実践していくこととする。

2 アンケート調査の集計結果



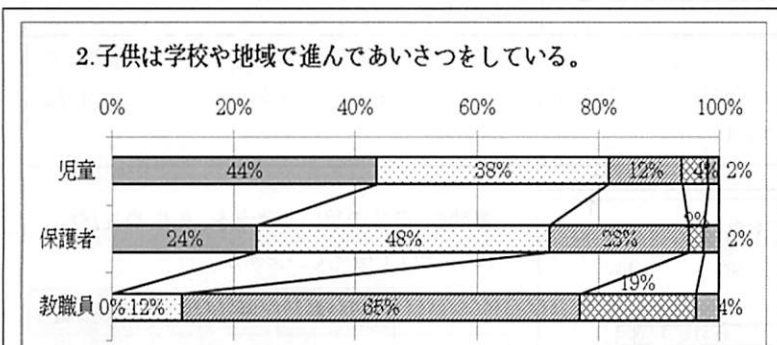
質問1 学校での生活は、楽しいですか。

	児童	保護者	教職員
H27	3.5	3.7	3.3
H26	3.4	3.6	3.4

【保護者のご意見より】

○毎日、とても早く学校に行っています。楽しいのだろうと思います。

【学校の取り組み】「学校は子供のためにある」という学校経営方針の基、教職員は日々、全力で教育活動に取り組んでいます。「学校が楽しい」と答える児童が 100%になるよう、今後も学校生活の充実のために工夫・改善を図ってまいります。



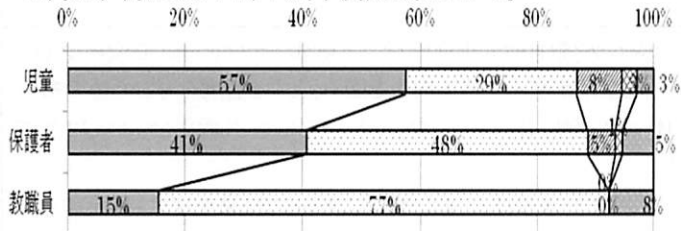
質問2 学校や地域ですすんであいさつをしていますか。

	児童	保護者	教職員
H27	3.2	2.9	1.8
H26	3.3	3.0	2.2

【保護者のご意見より】●受け身の状態で、あいさつされれば返すが、自分からあいさつができる子供はあまりいない。

【学校の取り組み】あいさつについては保護者の方が感じていらっしゃるようにすすんであいさつができる子供は多くないという現状があります。今年度、学校の取組としては登校時刻に合わせて正門、東門に当番が立ち、あいさつを行っています。すすんであいさつができる子供を育てるために、来年度から当番の回数を増やしていきます。また、毎月あいさつ目標を掲示して学校全体で意識化を図っています。これについては各学級でさらに重点をおいて指導していきます。6月にはあいさつ標語を子供たちが考え、各学級で掲示しました。年3回のふれあい月間中は、誰とでも元気よくあいさつができるように、あいさつビンゴカードを活用しています。これは児童が楽しみながらあいさつをすることの抵抗をなくしていくことをねらいとしています。すすんであいさつができる子供に育てほしいというのは、家庭、地域、学校の共通の願いだと考えます。これからも向山小学校にあいさつの輪が広がっていくようにご協力をお願いします。

7.学校は、子供にわかりやすいよう、授業を工夫している。



【学校の取り組み】向山小学校では、各クラスに実物投影機を設置し、大型テレビやデジタル教科書等、ICT 機器を活用した授業を行っています。校内LAN の整備によって教室でもインターネットを使えるようになり、児童の興味関心が深まる授業の工夫に取り組んでいます。また、本校では、「確かな学力」を身に付けさせることが学校教育の基本と考え、〔1〕基礎・基本の定着、〔2〕学習習慣の確立、〔3〕言語活動の充実と児童が主体的に取り組む授業、を基本方針として、今後一層、授業改善に取り組めます。

質問7 授業は、よく分かり 楽しいですか。

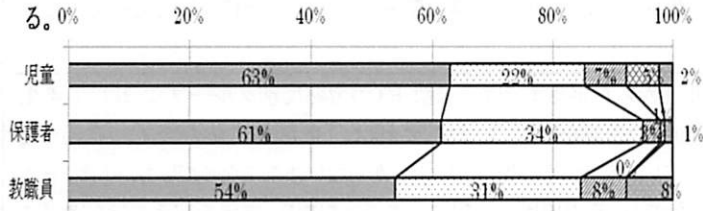
	児童	保護者	教職員
H27	3.4	3.2	2.9
H26	3.4	3.5	3.3

【保護者のご意見より】

○学校公開で授業を参観すると、グループで発表し合ったり、先生の質問に進んで手を挙げていたり、子供たちがいきいきと勉強している様子でした。

●先生はとても熱心に授業を進めているのに、一部の落ち着かないお子さんによって全体がだらけてしまうのは、いかがなものか。

8.学校は、たてわり班活動を通して、異年齢集団の活動が充実している。

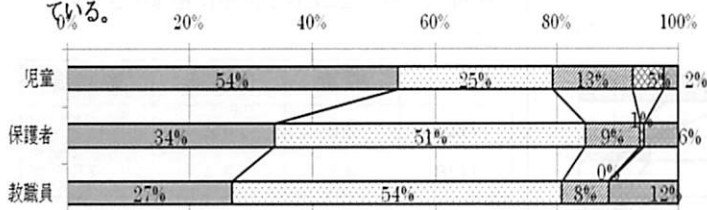


【学校の取り組み】たてわり班活動は、本校の特色のひとつです。ハッピータイムや児童集会、長縄集会やドリームハッピー、ふれあいオリエンテーリング等の活動を通して、向山小に集う児童みんなが、兄弟姉妹のような関係になれるよう、企画していきます。

質問8 たてわり班活動は、楽しいですか。

	児童	保護者	教職員
H27	3.4	3.5	3.2
H26	3.4	3.6	3.5

9.学校は、道徳の授業や読書活動等を中心に、心豊かな教育を推進している。



【保護者のご意見より】○道徳の授業は子供たちだけでなく、是非、保護者参観についてもっと周知していくと良いと思います。高学年になるほど親子での共通の認識を持ち、コミュニケーションが必要となる気がしますが、道徳参観をされる保護者数が少ないと思います。

【学校の取り組み】本校の重点目標の一つ「心豊かな児童の育成」のために、道徳の授業や読書活動はたいへん重要な役割を担っています。

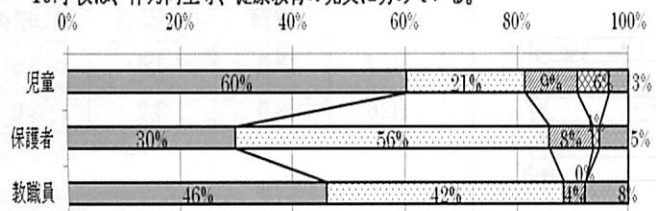
児童の心に響く道徳授業の指導方法を、発達の段階に応じて工夫し、答えが一つではない道徳的な課題を、一人一人の児童が自分自身の問題と捉えて向き合う「考える道徳」「議論する道徳」へと転換を図っていきます。

また、学校図書館を活用して、学校図書館支援員や貫井図書館の協力を得ながら、年に2回の読書週間、朝読書、図書の日を充実させ、本の探検ラリー、ブックトーク等を通して、本好きな児童を育てていきます。

質問9 すずんで 読書 を していますか。

	児童	保護者	教職員
H27	3.2	3.1	2.8
H26	3.4	3.3	3.4

10.学校は、体力向上等、健康教育の充実に努めている。



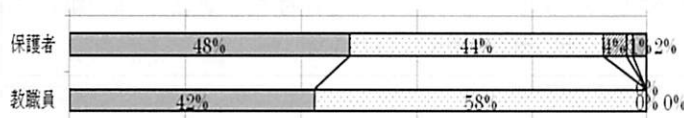
質問10 外遊びなどで たくさん運動していますか。

	児童	保護者	教職員
H27	3.3	3.0	3.2
H26	3.3	3.2	3.3

【学校の取り組み】学校行事は、子供たちにとって楽しい教育活動です。日頃の授業では見られない子供たちの表情に出会うことができたり、隠れていたリーダーシップが発揮されたりするのは、行事という非日常ならではのことで。

けれど、これらの行事は学校の教育活動の一環であり、それぞれに、児童の発達段階に沿った「ねらい」があります。行事に取り組むとき、「ねらい」を明確にして、それを達成するための「手立て」をしっかりと計画的に進めるよう、企画・運営していきます。

14.学校は、開かれた学校づくり（学校公開・お便り・ホームページ等）を推進している。



質問14 学校は開かれた学校づくりを推進している。

	児童	保護者	教職員
H27		3.3	3.4
H26		3.4	3.3

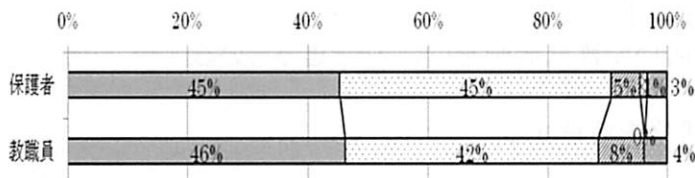
【保護者のご意見より】

○学校のホームページには、給食の写真や行事のことなど、学校のお手紙だけでは知り得ない記事が載っているので、ホームページの存在をもっとアピールしてもよいのではないのでしょうか。そして、学校の子供たちの活動や様子など、もっと充実した内容になっていくといいなと思います。更新は手間のかかる作業で大変かもしれませんが、今後、期待しています。

○ホームページが充実されていて、大変嬉しいです。緊急の連絡も、携帯メールだけでなくホームページでの告知も同時にされていると助かります。給食の写真も楽しく拝見させていただいています。

【学校の取り組み】PTA や学校応援団、町会、青少年委員会等と連携し、児童の安全安心の確保に努め、児童の健全育成に向け、地域社会に開かれた学校づくりを推進していきます。

15.学校は、学習環境を整え、子供の安全確保に努めている。



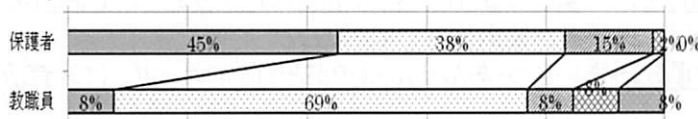
質問15 学校は、学習環境を整え、子供の安全確保に努めている。

	児童	保護者	教職員
H27		3.3	3.3
H26		3.4	3.5

【保護者のご意見より】●登下校時の安全確保に不安を感じています(交通の面で)。大通りを渡るの、もう少し交通安全パトロール期間をふやしても良いと思います。

【学校の取り組み】学習環境を整えること、それはすなわち、よりよい学級経営です。子供たちにとって居心地の良いクラスであれば、精神的な安定につながり、落ち着いて学習に取り組むことができます。本校では、担任まかせにならないよう、教職員全員が組織的に、「オール向山」で教育活動に取り組みます。

16.子供は、「早寝・早起き・朝ご飯」等、基本的な生活習慣が定着している。



質問16

子供は、「早寝・早起き・朝ご飯」等、基本的な生活習慣が定着している。

	児童	保護者	教職員
H27		3.3	2.6
H26		3.4	3.2

【保護者のご意見より】

●親の都合で寝る時間が遅くなるため、朝、起きるのが遅くなってしまふ。

【学校の取り組み】本校では、「早寝、早起き、朝ご飯」をスローガンに、食と心身の健康との関わりについて興味関心を高め、食の安全や食文化に対する理解を深める「食育」を推進しています。「食」は体だけでなく、精神をつくり、人格形成に大きく影響を及ぼします。生活リズムの定着や向上において、家庭との連携を図りながら、食を通しての人格形成を図っています。